

株主の皆様へ

# 第69期 中間報告書

平成29年7月1日～平成29年12月31日

株主の皆様におかれましては、平素からご支援  
とご理解をいただき、心からお礼申し上げます。

第69期第2四半期（平成29年7月1日から平成  
29年12月31日まで）の概況についてご報告い  
たします。



代表取締役社長 前島 洋平



株式会社カワニシホールディングス

証券コード：2689

## 事業の概況

当第2四半期連結累計期間の連結売上高は545億63百万円(前年同期比2.6%増)、連結経常利益は7億6百万円(前年同期比19.6%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は5億95百万円(前年同期比57.6%増)となりました。

### 医療器材事業

(株カワニシ・サンセイ医機株・日光医科器械株・株エクソーラメディカル)

売上高485億89百万円(前年同期比2.2%増)・営業利益7億44百万円(前年同期比25.5%増)

成長の軸となる消耗品全体の売上高は、行政主導による医療費抑制という厳しい市場環境にありながらも堅調に推移しました。また、組織体制の変更などによる業務効率改善に努めました。

### SPD事業

(株ホスネット・ジャパン)

売上高81億73百万円(前年同期比6.9%増)、営業利益33百万円(前年同期比29.7%減)

昨年新規に契約した施設が順調に稼動していることに加え、既存契約施設での手術件数が増加しました。しかしながら人員確保に要する経費が高んだ結果、減益となりました。

### 介護用品事業

(株ライフケア)

売上高9億98百万円(前年同期比10.8%増)・営業利益45百万円(前年同期比10.4%増)

ベッドのレンタル先が順調に増加しました。また、収益源の多様化に向けて取り組んでいる介護用品販売や療養型施設への設備販売事業も順調に売上が拡大しました。

### 輸入販売事業

(株エクソーラメディカル)

営業損失9百万円(前年同期営業損失9百万円)

輸入販売事業は、事業の立ち上げにともない先行費用が引き続き発生しました。

## 業績ハイライト

■ 中間 ■ 期末 □ 期末予想

### 売上高

(単位：百万円)



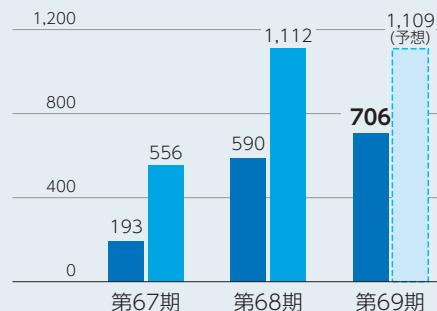
### 営業利益

(単位：百万円)



### 経常利益

(単位：百万円)



## 人を再現したロボット「mikoto」、全国展開へ

2017年8月、当社グループ会社の株式会社エクソラーメディカルは、株式会社MICOTOテクノロジー（鳥取県米子市 代表取締役社長 檜山康明）と、医療シミュレータロボット「mikoto」において総販売代理店契約を締結いたしました。これにより、当商品の全国での販売網を構築し、導入前、導入後のサポート体制を拡充するとともに、新たな医工連携事業をスタートさせます。

### 医療シミュレータロボット「mikoto」とは

近年、臨床技能の獲得や医療安全の理解を高めるため、医師の育成スタイルはより実践的な内容へと変わりつつあります。その中の一つに、実践重視のシミュレーション教育があり、医療シミュレータ製品の市場は高水準で成長しています。

こうした医療教育現場のニーズに応えるべく、株式会社MICOTOテクノロジーと鳥取大学医学部・附属病院が共同開発したのが医療シミュレータロボット「mikoto」です。

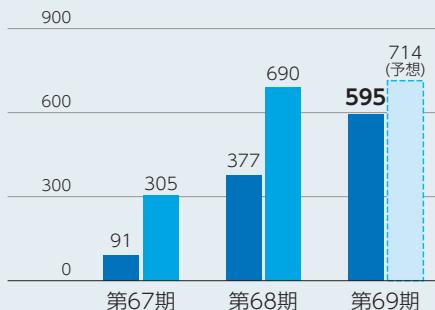
「mikoto」は、これまでになく人間に近い感触で、実際に人に処置しているかのようなリアルな外観・構造・生体反応を備えています。実際の患者さんへの挿管前に、人体に近い感触・感覚・反応をする「mikoto」で、緊張感や臨場感を持ってトレーニングを重ねることで、手技を確実なものにすることができます。「mikoto」を活用することで、医療技術の向上、より安心・安全な医療の実現をめざしています。



医療シミュレータロボット「mikoto」

■ 中間 ■ 期末 □ 期末予想

#### 親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益 (単位：百万円)



#### 総資産 (単位：百万円)



#### 純資産 (単位：百万円)



# 会社及び株式の状況 (平成29年12月31日現在)

## ■ 会社の概況

資本金	607,750,000円
上場金融商品取引所	東京証券取引所市場第二部
従業員数	31名(単体)、1,158名(連結)
本社及び事務所	本社 岡山県岡山市北区下石井1-1-3 日本生命岡山第二ビル 東京事務所 東京都千代田区霞が関3-2-5 霞が関ビルディング4階

## ■ 役員

代表取締役会長	前島 智征	取締役	宮永 和雄
代表取締役社長	前島 洋平	社外取締役	服部 輝彦*
取締役副会長	高井 平	常勤社外監査役	守谷 純一
専務取締役	大畑 康壽	社外監査役	森脇 正
常務取締役	磯田 恭介	社外監査役	佐藤 雄一*
常務取締役	村田 宣治		*独立役員

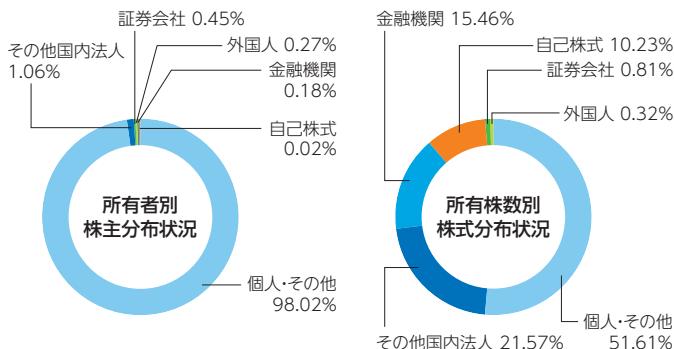
## ■ 株式の状況

発行可能株式総数	18,000,000株
発行済株式数	6,250,000株 (内自己株式639,347株)
1単元の株式の数	100株
株主数	4,443名

### 大株主の状況

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
株式会社マスプ	941	16.79
カワニシ従業員持株会	380	6.78
前島洋平	305	5.44
前島達也	300	5.35
株式会社山陰合同銀行	278	4.96
株式会社中国銀行	277	4.95
三井住友信託銀行株式会社	200	3.57
前島智征	186	3.33
株式会社伊予銀行	165	2.94
有限会社ティ・エム・テラオカ	152	2.71

### 株式分布状況



## 株主メモ

事業年度	毎年7月1日から翌年6月30日まで
定時株主総会	毎年9月開催
基準日	定時株主総会 毎年6月30日 期末配当金 毎年6月30日 中間配当金 毎年12月31日
	そのほか必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日

### 【株式に関する住所変更等のお届出及びご照会について】

証券会社に口座を開設されている株主様は、住所変更等のお届出及びご照会は、口座のある証券会社宛にお願いいたします。証券会社に口座を開設されていない株主様は、下記の電話照会先にご連絡ください。

株主名簿管理人及び特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人	大阪府中央区北浜四丁目5番33号
事務取扱場所	三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(郵便物送付先)	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

(電話照会先) ☎ 0120-782-031

(インターネット) <http://www.smb.jp/personal/agency/index.html>  
(ホームページURL)

### 【特別口座について】

株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)を利用されていなかった株主様には、株主名簿管理人である上記の三井住友信託銀行株式会社に口座(特別口座といいます。)を開設しております。特別口座についてのご照会及び住所変更等のお届出は、上記の電話照会先をお願いいたします。

公告方法 当社のホームページに掲載

(<http://www.kawanishi-md.co.jp/>)

上場金融商品取引所 東京証券取引所市場第二部(コード2689)

単元株式数 100株

## 株主優待のご案内

毎年6月30日現在(基準日)の株主名簿に記録された株主の皆様へ、以下の基準によりQUOカードを贈呈いたします。毎年1回、当社定時株主総会終了後の9月下旬に発送します。

保有年数3年未満 ▶	所有株式数	贈呈QUOカード
	100株以上 500株未満	1,000円分
	500株以上 1,000株未満	2,000円分
	1,000株以上	4,000円分
保有年数3年以上 ▶	所有株式数	贈呈QUOカード
	100株以上 500株未満	2,000円分
	500株以上 1,000株未満	3,000円分
	1,000株以上	5,000円分

